最初に決めるのは、カードではなく目的

ManaBuyブログで読む防衛から反撃へのつなぎ方

クラッシュ・ロワイヤルの新シーズンでは、限界突破ジャイアントと限界突破鏡の話題に目が向きがちです。ただし、どちらを育てるかは、いま使っているデッキとカードレベルで変わります。最初の数日は両方を試し、勝ち筋に合うかを確かめる時間にしましょう。新要素を一度に追いかけず、対戦、パズル、交換所の中から自分が楽しめるものを選ぶと、シーズンを続けやすくなります。

ジャイアントを選ぶ前に見ること

ジャイアントを主軸にするなら、後衛の支援カードまで育っているかを確認します。前衛だけが高レベルでも、後続がすぐ処理される編成では押し込みが続きません。防衛で残ったユニットの前にジャイアントを置くと、聖水を節約しながら反撃の形を作れます。練習では、ジャイアントが倒れる位置と後衛が効果範囲へ入る位置を記録すると、配置の改善点が見つかります。

鏡を使うなら、直前の一枚を意識する

鏡は単に強いカードをもう一度出す道具ではありません。直前に使ったカードと、その後に残る聖水をセットで考える必要があります。コピーしたいカードの後に小型呪文を挟んでしまうと、狙った展開になりません。まずはフレンド対戦などで使う順番を固定し、防衛に必要な聖水を残せるか試してください。限界突破がないカードをコピーした場合の挙動もゲーム内で確かめておくと安心です。

デイリーパズルは試行回数より観察を重視

固定された場面を解くパズルでは、最初から最短手順を狙う必要はありません。相手がどこから進み、どの順番で塔に届くかを観察します。失敗したら、配置とタイミングを同時に変えず、どちらか一つだけ調整します。こうすると、何が成功につながったかを判断しやすくなります。報酬だけを目的にせず、普段の対戦へ持ち帰れる防衛の練習として使うのも有効です。

交換所では先に欲しい報酬を選ぶ

シーズン通貨を手に入れたら、すぐに使う前に交換先を一通り見てください。上位の報酬に条件がある場合は、必要な通貨、残り期間、参加できるイベントを確認します。見た目のアイテムが欲しいのか、育成を進めたいのかを決めると、途中の交換で後悔しにくくなります。条件は更新される可能性があるので、必要量は現在のゲーム内画面を基準にしてください。

自動編成は完成形ではなく出発点

デッキの提案機能を使うときは、空中ユニットへの対処、呪文の役割、平均聖水、手持ちのカードレベルを見直します。候補が表示されたからといって、そのままランク戦に持ち込む必要はありません。数戦試して負け方をメモし、支援カードや呪文を一枚ずつ入れ替えるほうが、自分の操作に合う編成に近づきます。

課金はプレイ計画と切り離さない

パスやジェムの購入を考えるなら、まず今月どれくらい遊べるか、どのカードを育てたいかを決めましょう。価格や対象商品、受け取り条件は地域や時期によって変わるため、購入直前に表示内容を確認します。新シーズンの要素と優先順位を整理したを参考にしつつ、最後は自分のデッキ、予算、実際に使える報酬で判断するのが堅実です。